

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習 I		
担当者(Instructors)	中野 匡隆	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

運動生理学、スポーツ・健康×まちづくり、アウトドアの分野において、文献検索、抄録作成、測定、統計処理、統計的分析、図表作成、考察、発表資料作成、発表、討議、現地調査、実践活動をすることで、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力の向上が目的です。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業は、グループワークを中心とした演習形式で実施され、受講者同士での課題に関するプレゼンテーション、フィールドワーク、ディスカッション、ピアインストラクション（根拠やプロセスを教え合うこと）を積極的に取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	演習の進め方を説明します。学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を説明します。	<input type="checkbox"/>
第2回	データ収集、測定・調査とその評価	データ収集、測定・調査とその評価を学習する。	<input type="checkbox"/>
第3回	データ処理、統計処理、統計的分析	データ処理、統計処理、統計的分析を学習する。	<input type="checkbox"/>
第4回	図表の作成	図表の作成を学習する。	<input type="checkbox"/>
第5回	客観的・論理的な考え方	客観的・論理的な考え方を学習する。	<input type="checkbox"/>
第6回	客観的・論理的な文章の書き方	客観的・論理的な文章の書き方を学習する。	<input type="checkbox"/>
第7回	レジュメ・レポート・小論文	レジュメ・レポート・小論文を学習する。	<input type="checkbox"/>
第8回	プレゼンテーション（1）	プレゼンテーションを学習する。	<input type="checkbox"/>
第9回	プレゼンテーション（2）	プレゼンテーションを実践し、ディスカッションを実施する	<input type="checkbox"/>
第10回	学内フィールドワーク（1）	測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成を実践する。	<input type="checkbox"/>
第11回	学内フィールドワーク（2）	測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成を実践する。	<input type="checkbox"/>
第12回	学外フィールドワーク（1）	個々に選択したフィールドワークを実施し、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を自己評価する。	<input type="checkbox"/>
第13回	学外フィールドワーク（2）	個々に選択したフィールドワークを実施し、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を自己評価する。	<input type="checkbox"/>
第14回	学外フィールドワーク（3）	個々に選択したフィールドワークを実施し、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を自己評価する。	<input type="checkbox"/>
第15回	学外フィールドワーク（4）	個々に選択した測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成、文献検索、レポート作成をプレゼンテーションを実践する。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

【事前】各回で必要とする資料、課題等の準備をテキスト、参考図書、web、研究室訪問を利用し、十分な内容に仕上げる（2時間程度）。
 【事後】各回での学習をふまえた課題ついて、テキスト、参考図書、web、研究室訪問を利用し、完成をさせる（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポートは添削・採点をしてから返却し、全体として共通のポイントに関しては全体で共有し、個別のポイントに関しては学生個々に個別指導をする。

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)		
区分 (Division)	DP区分 (DP division)	内容 (DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	課題発見・課題解決のために、身に着けた知識・技能を活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	課題を発見し、自らの考察を適切に表現することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	課題解決のために、主体的かつ計画的に行動することができる。

■成績評価 (Evaluation method)				
筆記試験 (Written exam)	実技試験 (Practical exam)	レポート試験 (Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他 (Other)
0%	0%	0%	20%	80%
授業内試験等 (具体的内容) (Specific contents) 授業内試験 (口頭試問20%) その他 (授業課題40%、フィールドワーク40%)				

■テキスト (Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など (Text name)	ISBN (ISBN)
1	必要に応じて紹介する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書 (references books)		
No. (No.)	テキスト名など (Text name)	ISBN (ISBN)
1	マンガでやさしくわかる論文・レポートの書き方	
2		
3		
4		
5		